



日向国
一之宮

都農神社

祭事

夏祭 御神幸祭 8月1日・2日

夏祭の起源は神功皇后が新羅遠征の折、御祭神を御船に招請された旧事によるものである。別名浜下り神事といわれ、浜の小石を神社に奉納し、神功皇后が無事お帰り頂く事を祈願したと伝えられる。

現在でも県内外において勇壮で盛大なお祭りであり、その中でも2日のお宮入りは特に圧巻である。



御神輿は国幣社列格50周年を記念し、大正11年に新調された。



都農神楽 六番 鬼神舞

冬祭

前夜祭 12月4日
例大祭 12月5日

冬祭は、氏子繁栄と家内安全を祈るお祭りである。

両日奉納される都農神楽は「日向高鍋神楽の由来」に立居振舞が高尚優美、勇壮活発であることから奈良時代に宮中での御前演奏により栄誉ある賞を賜ったと記されている。

前夜祭・例大祭ともに大神様の御神徳に預かろうと多くの参拝者が訪れ、露店も立ち並び賑わっている。

御神徳

因幡の白兔の神話で有名な
大国主命をおまつりし、
病氣平癒をはじめ、縁結び・
子孫繁栄・家内安全・
商売繁盛などのご利益が
あるとして、県内外からの
信仰が篤い。



御社殿



都農神社への交通アクセス

- ◆宮崎空港から約60km
- ◆JR日豊本線「宮崎空港駅」から「都農駅」まで約1時間
「都農駅」から徒歩約25分
(タクシー約5分)
- ◆JR日豊本線「延岡駅」から「都農駅」まで約45分
- ◆自家用車またはレンタカー
宮崎空港から約1時間20分
※交通状況により異なります。



都農神社社務所

〒889-1201 宮崎県児湯郡都農町大字川北13294番地
TEL (0983) 25-3256 FAX (0983) 25-0617

<http://www1.bbqi.jp/tunojinjya> eメールアドレス tunojinjya@qtnet.ne.jp



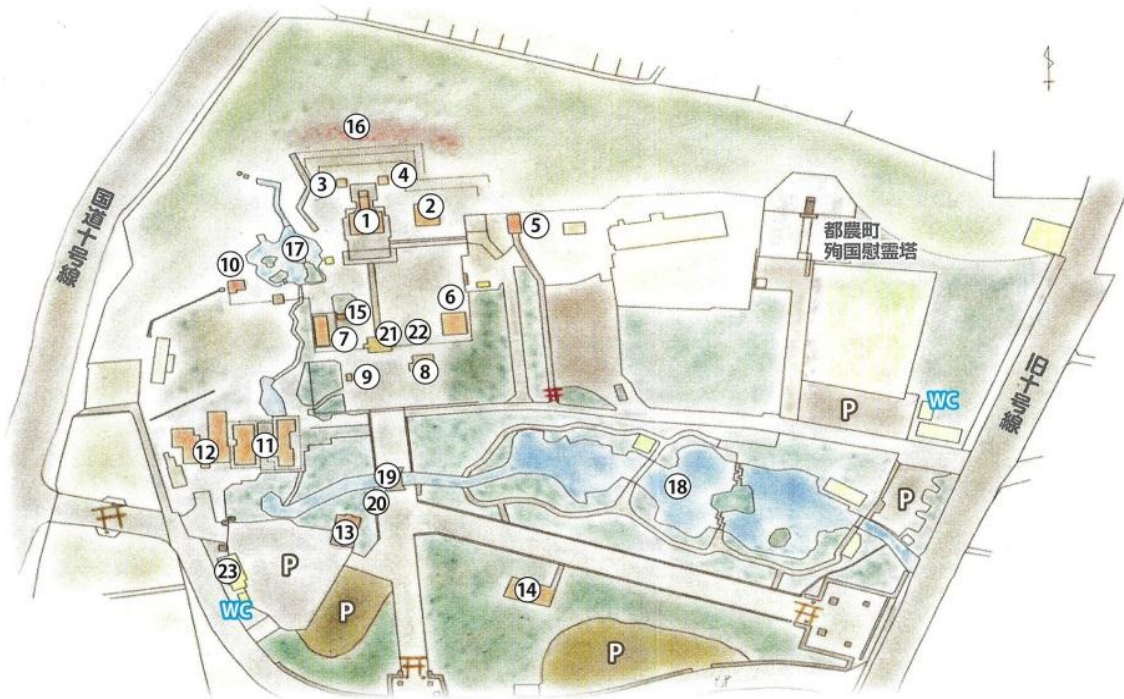
熊野神社(旧本殿)



神楽殿・御輿庫(旧拝殿)

旧記によれば、日向国の第一の大社であったが、天正年間の大友・島津の争乱の際、御神体は避難されたものの、社殿・宝物・古文書などすべて焼失し、小さな祠があるのみ状態となった。
その後秋月種政が元禄五年に復興し、安政六年に再建され、明治四年五月に県内最初の国幣社に列せられた。現在の御社殿は、旧社殿「末社」熊野神社(旧本殿)神楽殿・御輿庫(旧拝殿)の老朽化に伴い、平成十四年より「平成の大造営」と銘打って氏子崇敬者のご協力により、平成十九年七月に竣工した。

都農神社境内のご案内



- ① 御社殿(本殿・幣・拜殿)
- ② 熊野神社(末社)
- ③ 素盞鳴神社(摂社)
- ④ 手摩乳・足摩乳神社(摂社)
- ⑤ 稻荷神社(末社)
- ⑥ 神楽殿・神輿庫
- ⑦ 神符守札授与所
- ⑧ 祓所
- ⑨ 手水舎
- ⑩ 竹柏亭(多目的施設)
- ⑪ 社務所
- ⑫ 福德寮
- ⑬ 車祓所
- ⑭ 愛宕神社(末社)
- ⑮ 夫婦桶・神象
- ⑯ 百椿園
- ⑰ 西神池
- ⑱ 一の宮公園
- ⑲ 太鼓橋
- ⑳ あぶら石
- ㉑ 撫で大国
- ㉒ 撫でウサギ
- ㉓ 一の宮食堂

太古から
現在に繋がる
荘厳な歴史
神々の社は静かに語る。

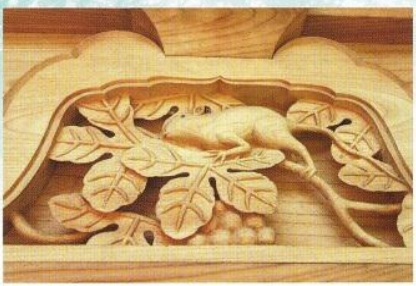
御祭神
おこなむちのみこと おおぐにひのみこと
大己貴命(大国主命)
御祭神系譜
天照大神
素盞鳴命(摂社) | 宇迦之御魂命(末社)
大己貴命(本社)
足摩乳命(摂社)
手摩乳命(摂社)
櫛名田比売命

由緒

当神社のご創建は、
御即位六年前の神武天皇が
宮崎の宮を發し東遷の折、
この地に立ち寄り、国土平安、
海上平穩、武運長久を祈念し
祭神を祀った事とされる。
皇室の尊崇篤く、歴代天皇より
たびたび神階を授けられ、
醍醐天皇の命により編修された
『延喜式』神名帳にも記載される。

社殿(鼠の彫刻)

大己貴命が素盞鳴尊の元で修行
中のある日、火攻めに遭い、もは
やこれまでと観念した時に、地面
から出てきた鼠が、「足元を踏ん
でごらんなさい」と言われたの
で、踏むとほつかり穴があき難を
逃れた。神の使いの鼠さんとして
信仰が篤い。



撫で大国

大袋に打出の小槌と云えば、大国
さまの象徴とされ、その御姿に誰
もが心を和ませるものである。病
氣平癒・子授け・商売繁盛等のご利
益があるとされておられ、中でもこ
の「撫で大国」に願いを込めて撫で
る事で、より一層のご利益がある
とされている。



神象

夫婦桶の双幹から生まれた象、撫
でると、縁結び・子宝等のご利益が
ある。神の使いの象さんとして信
仰が篤い。不思議な事にこの象に
は、ハートマークが浮き出ている。



撫でウサギ

大国様の教えを素直に聞き元氣
になった白兔。この事から兎は病
氣平癒等のご利益や、その行いこ
ろ素直な心を表す象徴とされ、こ
の「撫でウサギ」を撫でる事で無
病息災等のご利益があるとされ
ている。

